

令和3年度 出題意図

- (1) 平方根の式と値に関連して有理化と基本対称式の理解度、場合の数や確率についての考え方、集合と二次不等式の理解、平面ベクトルのなす角についての理解と、論理的な記述力を問う。
- (2) 二次関数のグラフ上の点や接線を用いた問題をとおして、平面図形の方程式の理解と、基本的な微分法、積分法の理解と、計算力をみる。
- (3) 三角比の基本事項についての理解を確認する。また正弦定理や余弦定理等により、三角比と三角形の形状の関係を把握する能力と、論理的に記述する表現力をみる。
- (4) 階差数列や等比数列など数列に関する基本事項の理解度と、項の増大状況に対する問いを常用対数とその性質を用いて論理的に解決し表現する力をみる。
- (5) 微分法を用いて関数のグラフの概形と各点における接線の傾きの変化の様子を調べられるか、また定積分の計算を通じて、微分と積分の理解度と思考力をみる。
- (6) 複素数に関する基本事項についての理解度と活用する力をみるとともに、論理的に記述する表現力をみる。
- (7) 空間ベクトルの内積、大きさや直交性などの基本を理解し、実際に活用して図形を調べることができるかを問い、論理的に表現できる力をみる。
- (8) 指数関数のグラフの概形の理解、および、指数に着目して関数のグラフと直線の共有点の状況を調べることができるか、その判断力と思考力を問う。